

ふるさと太内だより

鹿狼

～歴史の里 太内～

令和6年 4月発行

第169号(通算552号)

編集発行

大内地区協議会

981-2501

丸森町大内字横手82-1

電話 79-2004

大内の人口と世帯数(2月末現在)

人口: 1996人 世帯数: 798戸

4月の行事予定

- 1日(月) 行政区長定例会
 - 4日(木) 清明(万物が清々しい時期)
 - 5日(金) 協議会監査会
 - 11日(木) 民生児童委員定例会
 - 12日(金) 協議会運営委員会
 - 19日(金) 谷雨(穀物を育てる雨が降る頃)
 - 26日(金) 協議会総会
- ※新型コロナウイルス感染予防対策等のため変更になる場合があります。

3月9日(土)に、新型コロナウイルス感染症予防対策のため開催を見合せていた生きがいづくり大内ですが、4年ぶりに大内ボランティアの会との共催で実施されました。うつくしま芸人会の皆さんをお呼びして、ふるさと太内寄席を開催。高座も設置された本格的なもので、尺八あり、漫談あり、三味線あり、落語ありと笑顔の絶えない大変楽しい時間でした。生きがいづくり大内は令和6年度から再開を予定しております。今後チラシ等でお知らせ致しますので確認をお願いします。

生きがいづくり大内 ふるさと太内寄席開催

初音家おと丸さん



酒飲亭いさんさん



楽しく亭ツイ輝さん



しお家小笑さん



うつくしま芸人会の皆さん



橋 梁盟さん



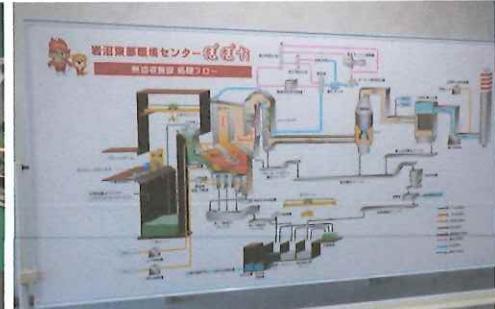
まるもり地域づくりシンポジウム開催

3月1日(金)にまるもり地域づくりシンポジウムが開催されました。講師の法政大学教授の岡司直也氏による講演「田園回帰時代の農村再生」のあと、「どうつくる?人口減少時代の地域のあり方」と題したパネルディスカッションが保科町長、谷津利明氏、佐藤幸枝氏、吉澤武志氏のパネリスト4名によって行われました。自分のできるところから少しづつ生活を良くしていくという気持ちが大切だそうです。今後の地域づくりのヒントを再発見できた時間でした。



衛生組合班長研修会開催 岩沼市東部環境センターぽぽか見学

3月15日(金)に大内地区公衆衛生組合班長研修が行われ、岩沼市東部環境センターぽぽかやコカ・コーラ蔵王工場を見学しました。生活していると必ず出てしまうゴミですが、それがどうやって処理されているか実際に見ると分別の理解度が違うようです。参加者からは「こうやって分別しないと危険だということが学べてよかったです」「大変なめになった」との声が聞かれました。



大内地区協議会 運営委員会開催

大内地区協議会運営委員会が3月19日(火)に行われました。内容は令和5年度事業進捗状況について等です。運営委員からは多くの意見が交わされました。4月の運営委員会に向けて有意義な時間となりました。委員の皆様には個別通知いたします。今後の運営委員会及び総会の予定は下記の通りになります。

【今後の予定】

- 4月 5日(金) 監査会
- 4月 12日(金) 運営委員会
- 4月 26日(金) 通常総会



生涯学習推進協力員だより 生きがいづくり大内に参加して

下町 阿部久代

先日、生涯学習生きがいづくり大内 うつくしま芸人会 出前寄席を聴く機会を頂きました。内容は落語、尺八、三味線、唄などでした。特に橋梁盟さんの尺八は「船頭かわいや、コンドルは飛んで行く、津軽山唄、栄冠は君に輝く、長崎の鐘」など広い世代で聞き覚えのある曲だったので、皆で口ずさみながら視聴できました。初音家おと丸さんの三味線、唄を聴き「大内は民謡の街」というお話があり、昔、母も民謡教室に通っていたことを思い出しました。（その時母は若かった）生きがいづくりの行事を通して若い頃を思い出し、若返ったら素敵だと思います。最後に大内ボランティアの会の副会長のお話の中で、「笑いが免疫力を高める。健康寿命を伸ばしましょう。」というお話がありました。人生100年の時代です。寿命＝健康寿命であることを願います。

集落支援員
活動報告

下町契約会 念仏講を見学

3月17日(日)に大内下町契約会で今年も念仏講を開催するとお声がけ頂いたので見学させてもらいました。コロナ禍で中止され昨年から再開されたそうです。念仏講は契約会で集まって太鼓と鉦鼓を叩きながら数珠を回してご先祖様の供養をする行事です。以前は契約の家々を輪番で会場にして(宿前)盛大にお振舞いが行われていましたが、時代とともに徐々に簡素化され、現在は集会所を利用しています。契約会の皆さんお疲れさまでした。



タンチョウ復帰を考える会 鶴供養祭 開催

江戸時代に鶴を狩猟し中島家の殿様に献上していました。その鶴を供養するための石碑が大内には3基あります。3月23日(土)に山村広場隣にある鶴供養碑にて鶴供養祭が行われました。青葉熊野神社の神主大内重幸さんによる祝詞が読み上げられました。供養祭当日はあいにくの曇天模様でしたが、参列者の皆さんには、かつて大内の青空を舞っていたであろう鶴に思いをはせていました。



みんなの文芸（投稿作品）

【川柳】

「故郷」岩城南平 矢吹楯雄さん

故郷の歴史を語る古戦場
故里に癒してくれる山川あり
ふるむわとの白慢暮しの謡がある

青葉のばあばさん

花咲きて雪に埋もれた蝶梅の
菜花買い一輪さして楽しみに
鶯のかりうめ恋し聞ひえのよ



ありがとうございました

大内婦人会よりタオルを頂きました。お掃除のほか事業などに活用させて頂きます。ありがとうございました。

大内地区協議会



《たくさんの思い出をありがとう》

温かい雰囲気の下で、3月8日(金)に5歳児5名とのおわかれ会を行いました。5歳児への感謝の気持ちを込めて各クラスがダンスを披露したり、それぞれに手作りした鉛筆立てや、写真立て、時間割ボードなどをプレゼントしたりしました。プレゼントを受け取ると「わあ、嬉しい。」と、目を輝かせて喜んでいた子ども達でした。最後は、1年間の思い出をスライドショーで振り返りました。



【0歳児】
プレゼントは、紙粘土で作った鉛筆立てです。



【4歳児】
「ありがとう。」の言葉を添えて、時間割ボードをプレゼントしていた子ども達です。



【2・3歳児】
♪ザリガニチョッチン♪のダンスを披露しました。



【5歳児】
お礼に手作りのお絵描き帳を0歳児から4歳児にプレゼントしました。

作品等を投稿しませんか？

短歌・川柳・俳句など趣味の作品や活動団体の参加者募集など大内地区の皆さんにお知らせしたいことをまちづくりセンターにお寄せ下さい。
締切は毎月二十日頃まで。趣味の作品についてはペンネーム投稿でも大丈夫です。お待ちしています。

※使用済み乾電池は、まちづくりセンター事務局にお声がけください。乾電池以外のものは回収できないので、分別方法を確認し指定された曜日に地区の収集所に出してください。

資源ゴミ

燃やせない／＼火曜日・金曜日
燃やせない／＼三日(水)
容器包装・プラスチック・木曜日
びん類……………一日(月)
その他・プラスチック・ハ日(月)
缶類……………十五日(月)
ペットボトル……………二十二日(月)
紙類・衣類……………十日(水)・二十四日(水)

四月のゴミ収集日

